

令和8年度 教 育 計 画						学校番号 025	
八幡浜市立千丈小学校							
校長名	河野 恵子	学級数	6 (1)	児童数	69	教職員数	10

【 学校の教育目標 】

「つよく、やさしく、きまりよく」生きる千丈の子を育てる



<校 訓> <めざす児童像>

つ よ く … めあてに向かって粘り強くがんばる子

やさしく … 明るく思いやりのある子

きまりよく … 正しく判断し行動できる子

キーワード 「つながりを大切にした共に伸び合う学校」



学 校

- 「分かる」「考える」「伸びる」を実感できる授業実践
(授業力と確かな学力の向上)
- 命を大切にする教育の推進
(心の教育・防災教育・情報教育)
- 児童一人一人のよさや可能性を伸ばす教育の推進
(合言葉は「ぜったいに あきらめませんじょう！」)

目指す教師像

教科指導力・
生徒指導力に優れ、
子供とともにある教師

家 庭

- 基本的生活習慣の育成
(第2週は元気アップ週間)
早寝・早起き・朝ごはん
ノーゲーム・ノーネットデー
- 学習の自己調整力の育成
(第3週は学力アップ週間)
- 挨拶・返事・靴並べの徹底
- 読書、お手伝いの習慣化

学校・家庭・地域の
つながりの中で育つ
千丈っ子

地 域

- 地域ぐるみの健全育成
- 挨拶運動の推進
- 保・小・中・公民館・関係機関の
連携と地域人材による学校支援
体制の構築
- 地域行事への積極的参加

重点目標	【重点目標】 児童一人一人のよさや可能性を伸ばすことを目指し、「ぜったにあきらめませんしょう」を合い言葉に「つながりを大切にしたい共に伸び合う学校づくり」に努める。 【重点項目】 1 現職教育の充実 教職員一人一人のよさを生かしながら、現職教育を充実させ、教職員としての資質や実践的指導力、組織力の向上に努める。 2 学習指導の充実 「分かる」「考える」「伸びる」を実感できる授業に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るとともに、アナログとデジタル相互のよさを生かす授業改善を進め、児童の学力向上に努める。 3 心の教育の充実 自分も周りの人もかけがえのない存在であることを実感できる学校づくりに努め、互いを認め合い、思いやりを持って支え合う仲間意識を育てる。 4 生徒指導の充実 家庭・地域・関係諸機関と連携し、基本的な生活習慣や学習習慣の確立を図るとともに「自分の命は自分で守る」安全教育の充実に努める。 5 安全・安心で信頼される学校づくり 地域や学校のよさを生かし、家庭・地域と連携し、安全・安心で信頼される地域に開かれた学校づくりに努める。
管理運営	1 人的管理 (1) 職場三原則をもとに、「職員相互のつながり」を重視した、温かく風通しのよい職場づくりに努める。 (2) 不祥事の根絶、危機管理意識の徹底、心身の健康の保持増進に努める。 (3) 目標チャレンジ制度を活用して、人材育成や組織の活性化に努める。 (4) 行事・会議の精選や職員からの提案による業務改善などに積極的に取り組むことにより、働きやすく働きがいのある職場を目指す。 2 物的管理 (1) 教育の場にふさわしい、動きが見える環境づくりに努める。 (2) 施設・設備・備品の整備や薬品の点検、潜在的危険箇所の早期発見とその対策に万全を期す。 (3) 地域と連携した防犯・非常変災対策を強化し、学校安全に万全を期す。 3 事務管理 (1) 公文書や表簿類の適切な処理とその保管体制の確立を図る。 (2) 経費の節減と厳正で正確かつ迅速な会計及び事務処理に努める。 (3) 情報機器等の利用における個人情報等の厳正な管理に努める。
本校教育の特色	明治8年(1875年)に石堂小学校として設立、昭和22年に千丈小学校に改称した。平成25年に長谷小学校、平成27年に川之内小学校を統合し、創立152年目を迎える歴史深い学校である。広い敷地と充実した施設・設備を持ち、保護者や地域、公民館とのつながりも深く、地域みんなで千丈小学校の児童を見守り育てるという意識が強い。優しく素直な児童が多く、登校時の元気な挨拶や誠実な清掃態度などが受け継がれている。